

ページ

だけの方、お子さんのス
話題を募集しています！
課まで。

落ち葉の下に、ふきのとうの芽を見
つけました。よく見ると桜の木にも小
さな芽が出ています。これから冬だ
というのに自然界では季節を先取り、着々
と次の季節の準備をしているんですね。

◎前回の答え (11/1) と当選者

問1-③アイスダンス 問2-①41万7,270円

問3-③やさしい

正解総数14通 (応募総数15通) の中から抽選で、味沢
みよ子さん (田中町1)、佐藤真由美さん (川岸中2)、
中村つま子さん (川岸上4)、山田喜恵子さん (長地
梨久保2)、横内裕夢さん (長地小萩1) に記念品を
お送りします。

あなたに 挑戦!

No.241

広報クイズ

問1 第4回武井武雄記念『日本童画
大賞』は、いのとみかさんの
「〇〇」。

答え ①夕焼け ②夕立ち
③夕暮れ

問2 「市民総参加のまちづくり」推
進のため、〇〇活性化事業を支
援しています。

答え ①地域 ②地方 ③岡谷

問3 平成21年5月までに〇〇〇制度
が始まります。

答え ①裁判官 ②裁判員
③陪審員

ヒント…記事を読むと…。

◆広報クイズ応募方法

はがきに、答えの番号、住所、氏名、年齢、電話番号をお書
きになり、広報クイズ係《〒394-8510 岡谷市役所 (住所
不要)》まで。12月20日の消印まで有効。ひと言書きそえ
てくださると嬉しいです。(ひと言は15日号の「みんなの
声」のコーナーへ掲載させていただく場合があります)

市民しポーター だより

小平陽子さんの 市民ボランティアレポート2



～ラムラム広場～

核家族が進み、
プライバシーや個人
の時間を大切にする
時代になりましたが、
反面地域社会での他
者との交流が希薄に
なり、密室育児や助
けを求められない介
護等の社会問題の原
因とも言われています。
ネットやメール
に囲まれ、生身での
コミュニケーション
不足が気になる時代、

私も子供のコミュニケーション能力をどう育てたらよいか気になります。
そんな中、西堀区では学校週5日制を受けて全国でもいち早く、子どもたちの休日
活動の場として「ラムラム広場」をスタートさせており、今回で42回目を迎えます。
注目すべきは、「高齢者いきがいデイサービス」の延長で始まり、小井川小を始め、
岡谷東部中、岡谷東高校との連携により、幅広い年齢層での交流が行われている点で
す。発足時の「ラムラム広場」で遊んだ子どもたちが、今また、中
学生、高校生ボランティアとして戻ってきてくれていて、
うです。集団の中でのボランティア経験がきつと社会
に出てからも生かされることでしょう。そして、お年
寄り子どもたちそれぞれが、お互いに元気をもらえ
る場であることが何よりです。
この日は、岡谷東高校の林先生のフルート演奏を
皆で聴き、それから、料理、小物作り、囲碁将棋、
マレットゴルフ、合唱等各自選んだ活動に入りました。
子どもたちの希望で始まった相撲では元伊勢海
部屋の信州山の指導を受け、体ごとぶつかり合い、皆、
よい顔を見せていました。ボランティアの方々のあたた
かな声かけや指導もうれしく、子どもたちにとって、
学校だけでは経験できない貴重な時間となっているよう
です。



ヤングナウ **NOW** YOUNG NOW

No.188

みんなの

一品料理を紹介していた
ナップ写真、また身近な
地域振興



地元密着だと感じています

せき よしこ
関 佳子 さん

諏訪市にお住まいで、エル
シーブイ(株)岡谷支局にお勤め
の関佳子さん。
Q お仕事は何年目？
A 2年目になります。営業事
務を担当し、テクノプラザ
内にあるエルシーブイでケ
ーブルテレビやプロバイダ
加入のお客様の対応や、電
話対応などを行っています。
Q なぜこのお仕事を？
A 家でもLCVを見ていたの
で親しみがありました。県
外から戻ってきて就職を考
えたとき、LCVでは実際
にどんな事をしているんだ
ろうと興味を持ったことが
きっかけです。
Q やりがいは？
A 相談に来られたお客様に「よ
くわかったよ」と言ってい

ただけるとうれしいですね。
また、地域のイベントにス
タッフとして参加すること
もあります。イベントに来
られた方に楽しんでもらえ
ることもうれしいです。最
近では八ヶ岳クラフトフェ
アや諏訪圏工業メッセなど
に参加しました。地元密着
で地域の方と近い職場だと
感じています。
Q 休日は何してる？
A 友人とドライブやシヨッピ
ングに良く出かけます。温
泉に行くのも好きですね。
Q 将来の夢は？
A 外に出たいので、仕事
をずっと続けたいです。旅
行など、プライベートも楽
しみたいと思います。

Kia ora!! 国際交流員の セーラ・アキレス です 「ニュージーランド料理」って? No.14

「日本料理」と言えば、やはりお寿司、刺身、てんぷら、
すき焼きなどが典型的ですが、「ニュージーランド料理」と
言うとはほとんどの人は思い浮かばないでしょう。

この2、3ヶ月、市内各地の団体に講師として呼ばれ、小
さな子ども、中学生、お母さんなどの料理サークルのみなさん
と一緒にニュージーランド料理を作る機会が多くありました。
伝統的なニュージーランド料理とは、やはり「ロースト
ラム肉」で、よく誕生日や特別な日に食べました。普通の日
には、夕食の主食がじゃが芋で、肉と3種類の野菜を美味し
く食べました。今までのニュージーランド料理はイギリス料
理に影響されていましたが、最近、アジアや太平洋諸国など
の世界各国の人がニュージーランドに移住し、ニュージーラ
ンドの食文化が多様化してきました。

去年は、ニュージーランドクリスマスのお菓子を紹介する
ために、料理講座を企画し大変好評だったので、今年も予定
しています。ぜひ、出かけて、一緒にクリスマスの味を楽し
みましょう！

ニュージーランド クリスマスお菓子講座

この講座では、今年のクリスマスに友人、家族
などの親しい人にあげられるプレゼントとしてぴ
ったりなお菓子の作り方を紹介します。

日時 12月19日(月) 午後7時~9時
会場 イルフプラザ・カルチャーセンター
定員 25名(定員になり次第締め切ります)
参加費 500円(材料費)
持ち物 エプロン・三角巾・筆記用具
申込み 12月15日(木)までに岡谷市国際交流協
会または、イルフプラザ・カルチャーセ
ンターへお申し込みください。
(Eメール、電話、ファックスも可)
主催 (財)岡谷市国際交流協会
共催 イルフプラザ・カルチャーセンター
問合せ ☎24-3226 ☎24-3227
Eメール oiea@oiea.jp